

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年2月22日(2022.2.22)

【公開番号】特開2020-137824(P2020-137824A)

【公開日】令和2年9月3日(2020.9.3)

【年通号数】公開・登録公報2020-036

【出願番号】特願2019-35756(P2019-35756)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月11日(2022.2.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の演出を実行可能な演出実行手段を備え、

前記演出実行手段は、遊技者に有利な特別遊技状態にするか否かの判定を行う権利が発生したことに応じて特定画像を表示することがある遊技機であって、

前記演出実行手段は、

前記特定画像を表示しているときに、第1キャラクタに第1動作を行わせ、当該第1動作に応じて、前記第1キャラクタと異なる第2キャラクタによって当該特定画像を視認不能状態にし、

前記視認不能状態の解除に伴って、当該視認不能状態になる前の表示態様から変化した状態の前記特定画像を出現させる場合と、当該視認不能状態になる前の表示態様から変化していない状態の前記特定画像を出現させる場合とがあり、

前記特定画像が前記第2キャラクタによって前記視認不能状態におかれているときに、前記第1キャラクタに、前記特定画像の表示態様が変化していることを表す第2動作を行わせると、当該第2動作に応じて、当該視認不能状態を解除して当該視認不能状態の前の表示態様から変化している前記特定画像を出現させることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

40

本発明に係る遊技機は、

所定の演出を実行可能な演出実行手段を備え、

前記演出実行手段は、遊技者に有利な特別遊技状態にするか否かの判定を行う権利が発生したことに応じて特定画像を表示することがある遊技機であって、

前記演出実行手段は、

前記特定画像を表示しているときに、第1キャラクタに第1動作を行わせ、当該第1動作に応じて、前記第1キャラクタと異なる第2キャラクタによって当該特定画像を視認不能状態にし、

50

前記視認不能状態の解除に伴って、当該視認不能状態になる前の表示態様から変化した状態の前記特定画像を出現させる場合と、当該視認不能状態になる前の表示態様から変化していない状態の前記特定画像を出現させる場合とがあり、

前記特定画像が前記第2キャラクタによって前記視認不能状態におかれているときに、前記第1キャラクタに、前記特定画像の表示態様が変化していることを表す第2動作を行わせると、当該第2動作に応じて、当該視認不能状態を解除して当該視認不能状態の前の表示態様から変化している前記特定画像を出現させることを特徴とする。

10

20

30

40

50